

2020年度第1四半期
決算説明資料

2020年8月4日

旭化成株式会社

目次

1. 2020年度第1四半期実績

P8	主要決算数値
P9	連結損益計算書
P10	連結貸借対照表
P11	連結キャッシュ・フロー計算書
P12	セグメント別売上高・営業利益 増減内訳

2. 2020年度上期業績予想

P14	2020年度上期業績予想
P15	セグメント別上期売上高・ 営業利益予想

3. 参考資料

P17～18	事業別売上高・営業利益 増減内訳
P19～20	事業別売上高・営業利益予想
P21	事業別海外売上高
P22	特別損益
P23～31	セグメント別概況
P32～33	事業別四半期売上高・ 営業利益推移

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。
当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

第1四半期実績のポイント

- ✓ 第1四半期の営業利益については、「マテリアル」は新型コロナウイルス感染拡大による世界経済減速の影響を受けて前年同期比減益となったが、「住宅」「ヘルスケア」については増益を達成
 - 「マテリアル」
 - 基盤マテリアル事業： 数量減に加えて、石化原料市況の悪化による在庫影響やアクリロニトリル(AN)等の取引条件悪化等により、減益
 - パフォーマンスプロダクツ事業： 自動車関連市場や衣料関連市場の大幅な需要減退の影響を受け、減益
 - スペシャルティソリューション事業： 通信インフラやタブレット端末向け需要等が好調に推移したことや、リチウムイオン電池(LIB)用セパレータの販売数量が堅調に伸びたこと等により、増益
 - 「住宅」
 - ◆ 不動産部門における分譲事業が堅調に推移したことに加え、前期末に発生した新型コロナウイルス影響による部材納入遅れのため、建築請負部門で引渡しの一部が当期にずれ込んだことにより、増益
 - ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた展示場来場の制限等の影響から、建築請負部門等での受注は前年同期比で低迷
 - 「ヘルスケア」
 - ◆ 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた通院や事業活動への制約に加え、Veloxis買収によるのれん等償却負担等の減益要因があったが、新型コロナウイルス関連需要の増加により人工呼吸器、ウイルス除去フィルター等の販売数量が伸長したこと等により増益

第2四半期予想のポイント

- ✓ 第2四半期の営業利益については、「マテリアル」では第1四半期並み、「住宅」「ヘルスケア」では第1四半期比増益を予想するが、前年同期比では「マテリアル」「住宅」は減益、「ヘルスケア」は増益、グループ全体として減益を予想
 - 「マテリアル」
 - ◆ 自動車生産台数の回復が見込まれることを中心に関連需要の回復を見込むが、一部の製品出荷における期ずれ等の影響から第1四半期並みの推移を予想
 - ◆ 前年同期比では、第1四半期と同様に石化原料市況の悪化や自動車関連市場、衣料関連市場の需要減退の影響から減益を予想
 - 「住宅」
 - ◆ 分譲事業等不動産部門は堅調に推移するが、建築請負部門で3密防止策の実施に伴う工事遅延等により引渡棟数が減少することや、リフォーム部門での受注減の影響等により、前年同期比で減益を予想
 - ◆ 建築請負部門の受注は、展示場来場数が徐々に回復していることやITを活用したデジタルマーケティング等により、回復を予想
 - 「ヘルスケア」
 - ◆ Veloxisののれん等償却負担に加え、新型コロナウイルス感染拡大や国内償還価格改定の影響等から医薬・医療事業は前年同期比で減益を予想するが、人工呼吸器の需要増を中心にクリティカルケア事業で増益を予想し、「ヘルスケア」全体では増益を予想

2020年度通期業績予想について(1)

2020年度下期および通期業績予想

- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大の影響については、世界各国の感染拡大状況・経済政策・市場回復等、依然不透明で予想困難であるが、感染対策を行いながら経済活動を回復していく大きな流れは継続していくものと思われる。市場環境の先行き見通しが不透明なことから、事業活動範囲の広い「マテリアル」の下期および通期予想はレンジでの予想とし、グループ全体の営業利益についても同様とした。
- ✓ 上期から下期への営業利益の推移
 - 「マテリアル」
 - ◆ 自動車生産台数の回復等による関連需要の改善や、AN等石化製品の需要回復と交易条件の改善等を期待し、上期対比で増益を予想
 - 「住宅」
 - ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動制約等が徐々に改善することを想定し、上期対比で若干の増益を予想
 - ◆ 建築請負部門の受注は、展示場来場数が徐々に回復していることや、ITを活用したデジタルマーケティング等により回復を予想
 - 「ヘルスケア」
 - ◆ 人工呼吸器の需要が落ち着くことや、医薬・医療事業の固定費が下期発生型であること等から、上期対比で減益を予想

2020年度通期業績予想の概要(2)

2020年度下期および通期業績予想(続き)

✓ 通期業績予想(売上高・営業利益、対前期比)

➤ 「マテリアル」

新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受け、前期比15%前後の減収・50%前後の減益を予想

➤ 「住宅」

前期比5%程度の減収・30%程度の減益を予想

➤ 「ヘルスケア」

買収した事業の寄与も含め、前期比15%以上の増収・25%程度の増益を予想

上記に全社費用の削減を織り込んだグループ全体の営業利益は、1,200～1,300億円(前期比30%前後の減益)を予想する。厳しい経営環境が続き、予断を許さない状況にあるが、固定費抑制、在庫削減等にも努め、環境変化に応じて随時、的確な経営判断を行っていくことで業績改善を図っていく。

株主還元方針

✓ 「安定配当且つ継続的な増配を目指す」方針に変わりはない

✓ 中間配当は第2四半期の業績並びに通期業績予想を踏まえて実施する予定だが、今年度の1株当たり年間配当金については、通期業績と次年度における新型コロナウイルス感染拡大の影響を見極めた上で決定する



1. 2020年度第1四半期実績

主要決算数値

(億円)

	19年度1Q	20年度1Q	増減額	増減率
売上高	5,021	4,552	-469	-9.3%
営業利益	413	301	-112	-27.2%
経常利益	440	302	-137	-31.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	244	136	-108	-44.3%

<前提>

相場平均為替レート	(円/USドル)	110	108	-2
	(円/ユーロ)	123	118	-5

連結損益計算書

(億円)

	19年度1Q		20年度1Q		増減額	増減率
		売上高比率		売上高比率		
売上高	5,021	100.0%	4,552	100.0%	-469	-9.3%
売上原価	3,394	67.6%	3,053	67.1%	-341	-10.0%
売上総利益	1,627	32.4%	1,499	32.9%	-128	-7.9%
販管費	1,214	24.2%	1,198	26.3%	-16	-1.3%
営業利益	413	8.2%	301	6.6%	-112	-27.2%
営業外損益	26		1		-25	
(内、金融収支)	(17)		(13)		-3	
(内、持分法投資損益)	(22)		(-1)		-23	
(内、為替差損益)	(-9)		(-4)		5	
経常利益	440	8.8%	302	6.6%	-137	-31.3%
特別損益	-2		-48		-45	
税前利益	438	8.7%	255	5.6%	-183	-41.8%
法人税等	188		112		-77	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	5		7		2	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	244	4.9%	136	3.0%	-108	-44.3%

連結貸借対照表

(億円)

	20/3月末	20/6月末	増減		20/3月末	20/6月末	増減
流動資産	11,074	10,709	-365	負債	14,388	14,090	-298
現金及び預金	2,080	2,101	21	流動負債	8,425	6,891	-1,534
受取手形及び売掛金	3,310	2,785	-525	固定負債*1	5,963	7,199	1,236
棚卸資産	4,778	4,971	193	純資産	13,835	13,791	-44
その他	906	851	-55	株主資本	13,028	12,940	-88
固定資産	17,148	17,172	24	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	6,537	6,647	111	資本剰余金	796	797	0
無形固定資産*1	7,152	6,964	-189	利益剰余金	11,257	11,169	-88
投資その他の資産*1	3,459	3,561	102	自己株式	-60	-60	-0
				その他の包括利益累計額	565	610	45
				非支配株主持分	241	241	-0
資産合計	28,223	27,881	-342	負債純資産合計	28,223	27,881	-342

のれん残高*1	3,657	3,555	-102
有利子負債*2	7,038	7,108	70
D/Eレシオ	0.52	0.52	0.01

*1 2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の取得原価の配分が2020年度第1四半期に完了したことに伴い、2020年3月末の連結貸借対照表に計上した当該金額を以下の通り遡及修正している。

遡及修正前:(のれん)1,491億円、(投資その他の資産)55億円

遡及修正後:(のれん)452億円、(無形固定資産)1,336億円、(固定負債)243億円

*2 リース債務除く

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	19年度1Q	20年度1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー①	159	501
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-164	-328
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-5	173
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-53	-164
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-43	-5
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	-101	3

現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,805	2,048
連結の範囲の変更に伴う増減額⑧	1	17
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,705	2,068

セグメント別売上高・営業利益増減内訳

(億円)

		19年度1Q	20年度1Q	増減	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
マテリアル	売上高	2,714	2,047	-667	-24.6%	-466	-162	-14	-39
	営業利益	259	89	-170	-65.7%	-161			153
住宅	売上高	1,446	1,509	63	4.4%	4	-10	-	70
	営業利益	99	108	8	8.4%	-9			28
ヘルスケア ^{*1}	売上高	827	957	130	15.7%	85	-2	-0	47
	営業利益	126	155	29	22.9%	39			-8
その他	売上高	35	39	4	11.7%	4	-	-	-
	営業利益	3	7	4	-	3			1
消去又は全社	営業利益	-74	-58	16	-	-	-	-	16
合計	売上高	5,021	4,552	-469	-9.3%	-373	-174	-14	77
	営業利益	413	301	-112	-27.2%	-128			189

*1 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「ヘルスケア」セグメントに含めて開示している。



2. 2020年度上期業績予想

2020年度上期業績予想

(億円)

	19年度			20年度			増減 (b-a)	増減率
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b		
売上高	5,021	5,666	10,686	4,552	5,238	9,790	-896	-8.4%
営業利益	413	604	1,017	301	359	660	-357	-35.1%
経常利益	440	613	1,053	302	363	665	-388	-36.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	244	535	779	136	194	330	-449	-57.6%

<前提>

相場平均為替レート (円/USDドル)	110	107	109	108	105	106	-2
(円/ユーロ)	123	119	121	118	120	119	-2

セグメント別上期売上高・営業利益予想

<売上高>

(億円)

	19年度			20年度			増減 b-a	増減率
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b		
マテリアル	2,714	2,889	5,602	2,047	2,273	4,320	-1,282	-22.9%
住宅	1,446	1,889	3,334	1,509	1,791	3,300	-34	-1.0%
ヘルスケア*1	827	849	1,676	957	1,133	2,090	414	24.7%
その他	35	39	74	39	41	80	6	8.3%
合計	5,021	5,666	10,686	4,552	5,238	9,790	-896	-8.4%

<営業利益>

	19年度			20年度			増減 b-a	増減率
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b		
マテリアル	259	310	569	89	91	180	-389	-68.3%
住宅	99	228	327	108	132	240	-87	-26.6%
ヘルスケア*1	126	133	259	155	200	355	96	37.0%
その他	3	8	11	7	3	10	-1	-5.9%
消去又は全社	-74	-75	-149	-58	-67	-125	24	-
合計	413	604	1,017	301	359	660	-357	-35.1%

*1 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「ヘルスケア」セグメントに含めて開示している。



3. 参考資料

事業別売上高・営業利益*¹増減内訳(1)

(億円)

		19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
基盤マテリアル	売上高* ²	811	598	-213	-26.2%	-88	-116	-2	-8
	営業利益	88	-17	-104	-119.2%	-38			50
パフォーマンス プロダクツ	売上高* ²	1,086	679	-407	-37.5%	-376	-21	-4	-9
	営業利益	104	14	-90	-86.7%	-131			62
スペシャルティ ソリューション	売上高* ²	713	703	-10	-1.5%	11	-24	-8	3
	営業利益	54	78	24	43.6%	8			40
マテリアル共通	売上高* ²	104	67	-37	-36.0%	-12	-	-	-25
	営業利益	13	14	1	9.4%	-0			1
住宅	売上高	1,306	1,391	85	6.5%	26	-12	-	70
	営業利益	88	98	10	11.6%	-3			25
建材	売上高	140	119	-21	-15.3%	-23	2	-	-
	営業利益	13	11	-2	-15.0%	-6			3

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2020年度よりマテリアルセグメント内での連結調整の方法を変更している。それに伴い2019年度の売上高を組替えて表示している。

事業別売上高・営業利益*¹増減内訳(2)

(億円)

		19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率	内訳			
						数量差	売値差	うち為替因	その他差
医薬・医療* ²	売上高	343	365	22	6.5%	-2	-5	-0	30
	営業利益	68	57	-10	-15.4%	-1			-4
クリティカルケア	売上高	484	592	108	22.3%	88	3	-0	17
	営業利益	59	98	39	67.3%	40			-4
その他	売上高	35	39	4	11.7%	4	-	-	-
	営業利益	3	7	4	-	3			1
消去又は全社	営業利益	-74	-58	16	-	-	-	-	16
合計	売上高	5,021	4,552	-469	-9.3%	-373	-174	-14	77
	営業利益	413	301	-112	-27.2%	-128			189

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

事業別上期売上高予想

(億円)

	19年度			20年度			増減 b-a	増減率
			上期 a			上期 予想 b		
	1Q	2Q		1Q	2Q 予想			
基盤マテリアル ^{*1}	811	852	1,663	598	592	1,190	-473	-28.4%
パフォーマンスプロダクト ^{*1}	1,086	1,094	2,179	679	891	1,570	-609	-28.0%
スペシャルティソリューション ^{*1}	713	848	1,561	703	707	1,410	-151	-9.7%
マテリアル共通 ^{*1}	104	95	199	67	83	150	-49	-24.6%
住宅	1,306	1,743	3,049	1,391	1,669	3,060	11	0.4%
建材	140	145	286	119	121	240	-46	-16.0%
医薬・医療 ^{*2}	343	358	701	365	395	760	59	8.4%
クリティカルケア	484	491	975	592	738	1,330	355	36.4%
その他	35	39	74	39	41	80	6	8.3%
合 計	5,021	5,666	10,686	4,552	5,238	9,790	-896	-8.4%

*1 2020年度よりマテリアルセグメント内での連結調整の方法を変更している。それに伴い2019年度の売上高を組替えて表示している。

*2 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

事業別上期営業利益予想*1

(億円)

	19年度			20年度			増減 b-a	増減率
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b		
基盤マテリアル	88	113	201	-17	12	-5	-206	-102.5%
パフォーマンスプロダクツ	104	102	207	14	31	45	-162	-78.2%
スペシャルティソリューション	54	95	149	78	47	125	-24	-16.4%
マテリアル共通	13	-1	12	14	1	15	3	27.7%
住宅	88	213	301	98	127	225	-76	-25.2%
建材	13	15	27	11	4	15	-12	-45.2%
医薬・医療*2	68	72	140	57	38	95	-45	-32.1%
クリティカルケア	59	61	119	98	162	260	141	118.2%
その他	3	8	11	7	3	10	-1	-5.9%
消去又は全社	-74	-75	-149	-58	-67	-125	24	-
合計	413	604	1,017	301	359	660	-357	-35.1%

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

特別損益

(億円)

		19年度1Q	20年度1Q	増減
	投資有価証券売却益	5	0	-5
	固定資産売却益	4	1	-3
	特別利益	9	1	-8
	投資有価証券評価損	-	0	0
	固定資産処分損	10	17	7
	減損損失	0	0	-0
	事業構造改善費用	1	31	30
	特別損失	11	48	37
	特別損益	-2	-48	-45

マテリアルセグメント(1)

(億円)

	売上高			
	19年度 1Q*1	20年度 1Q	増減額	増減率
マテリアル セグメント	2,714	2,047	-667	-24.6%
基盤マテリアル	811	598	-213	-26.2%
パフォーマンス プロダクツ	1,086	679	-407	-37.5%
スペシャルティ ソリューション	713	703	-10	-1.5%
マテリアル共通	104	67	-37	-36.0%

<基盤マテリアル事業>

営業利益:減益

- (一)アクリロニトリルの取引条件悪化および販売数量減少
- (一)ナフサ等の原料価格下落に伴う在庫受払差

	営業利益*2			
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
マテリアル セグメント	259	89	-170	-65.7%
基盤マテリアル	88	-17	-104	-119.2%
パフォーマンス プロダクツ	104	14	-90	-86.7%
スペシャルティ ソリューション	54	78	24	43.6%
マテリアル共通	13	14	1	9.4%

*1 2020年度よりマテリアルセグメント内での連結調整の方法を変更している。それに伴い2019年度の売上高を組替えて表示している。

*2 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

マテリアルセグメント(2)

<パフォーマンスプロダクツ事業>

営業利益:減益

- (+) ナフサ等の原料価格下落による交易条件改善
- (-) 自動車向け各製品における販売数量減少
- (-) 衣料向け繊維製品における販売数量減少

トピックス

- ・スパンボンド不織布を製造する延岡エルタス工場の撤収を決定。(5月)

<スペシャルティソリューション事業>

営業利益:増益

- (+) LIB用セパレータの販売数量増加
- (+) 通信インフラ・タブレット端末向け電子材料製品の販売数量増加
- (-) 自動車向け各製品における販売数量減少

住宅セグメント(1)

(億円)

	売上高			
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
住宅セグメント	1,446	1,509	63	4.4%
住宅事業	1,306	1,391	85	6.5%
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	795	807	12	1.5%
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	317	415	98	30.8%
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	137	120	-16	-12.0%
その他住宅 周辺事業等	56	48	-8	-15.0%
建材事業	140	119	-21	-15.3%

営業利益:増益

- (+)不動産部門における分譲事業の堅調な推移
- (+)建築請負部門における引渡棟数増加
- (-)リフォーム部門における工事数減少

建築請負部門の受注状況

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、展示場来場を制限した影響などから前年比47.8%の減少となった。

	営業利益*1			
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
住宅セグメント	99	108	8	8.4%
住宅事業	88	98	10	11.6%
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	37	36	-1	-2.9%
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	36	52	15	42.4%
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	13	10	-2	-17.8%
その他住宅 周辺事業等	2	0	-2	-90.7%
建材事業	13	11	-2	-15.0%

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

住宅セグメント(2) 売上高、受注高の状況

(単位:億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他*2	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
16	上期	2,066 (-4.9%)	1,835 (-0.1%)	118	412	18	548	270	-5	2,648 (2.6%)	5,388
	下期	1,943 (6.1%)	2,208 (-3.1%)	95	435	16	546	291	8	3,053 (-6.1%)	5,158
	通期	4,009 (0.1%)	4,043 (-1.8%)	213	847	34	1,094	561	4	5,702 (-2.2%)	
17	上期	1,931 (-6.5%)	1,827 (-0.4%)	120	453	16	590	268	11	2,696 (1.8%)	5,289
	下期	2,125 (9.4%)	2,241 (1.5%)	147	478	25	651	284	11	3,187 (4.4%)	5,209
	通期	4,056 (1.2%)	4,068 (0.6%)	268	932	42	1,241	552	22	5,883 (3.2%)	
18	上期	2,101 (8.8%)	1,755 (-4.0%)	168	497	16	681	272	10	2,718 (0.8%)	5,578
	下期	2,415 (13.6%)	2,282 (1.8%)	132	521	21	674	312	61	3,329 (4.5%)	5,750
	通期	4,516 (11.3%)	4,037 (-0.8%)	299	1,018	37	1,354	584	71	6,047 (2.8%)	
19	1Q	912 (-7.0%)	795 (15.4%)	35	269	13	317	137	56	1,306 (12.8%)	5,908
	2Q	1,107 (-1.2%)	1,178 (-5.9%)	40	275	10	326	183	57	1,744 (11.7%)	5,890
	上期	2,019 (-3.9%)	1,973 (12.4%)	76	544	23	643	320	113	3,049 (12.2%)	
	下期	1,984 (-17.8%)	2,184 (-4.3%)	280	568	28	876	294	90	3,444 (3.4%)	5,782
	通期	4,003 (-11.3%)	4,157 (3.0%)	355	1,112	51	1,519	613	204	6,493 (7.4%)	
20	1Q	476 (-47.8%)	807 (1.5%)	120	286	9	415	120	48	1,391 (6.5%)	5,490
	2Q予	886 (-20.0%)	1,003 (-14.8%)	180	299	11	490	135	42	1,669 (-4.2%)	5,404
	上期予	1,362 (-32.6%)	1,810 (-8.3%)	300	585	20	905	255	90	3,060 (0.4%)	

*1 2019年度より、従来販管費で計上していたケア工事収入を売上高に含めている。

*2 2018年度第4四半期より、2018年11月30日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Erickson Framing Operations LLC及びその連結子会社の業績を連結している。

ヘルスケアセグメント(1)

(億円)

	売上高			
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
ヘルスケア セグメント	827	957	130	15.7%
医薬・医療事業*1	343	365	22	6.5%
クリティカルケア事業	484	592	108	22.3%

営業利益: 増益

- (+) 人工呼吸器を中心としたクリティカルケア事業の堅調な推移
- (+) ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売数量増加
- (-) Veloxis買収に伴うのれん等の償却

	営業利益*2			
	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
ヘルスケア セグメント	126	155	29	22.9%
医薬・医療事業*1	68	57	-10	-15.4%
クリティカルケア事業	59	98	39	67.3%

トピックス

- ・排尿障害改善剤「フリバス」の中国における新薬承認を取得。(5月)
- ・米国における「ZOLL AED 3」の販売を開始。(6月)

*1 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

*2 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

ヘルスケアセグメント(2)

医薬・医療事業 売上高内訳

(億円)

	19年度		20年度 1Q
	1Q	上期	
医薬事業*1	158	333	180
医療事業	185	368	185
医薬・医療 計	343	701	365

医薬事業 主要医薬品売上高

(売上高の対象地域、単位)	19年度		20年度 1Q
	1Q	上期	
<旭化成ファーマ>			
テリボン (国内、億円)	64	144	66
リコモジュリン (")	29	61	24
ケブザラ (")	8	19	12
フリバス (")	7	14	5
ブレディニン (")	7	14	6
エルシトニン (")	5	11	3
リクラスト (")	4	7	3
<Veloxis Pharmaceuticals>			
Envarsus XR (米国、百万ドル)			27

*1 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を医薬事業に含めて開示している。

ヘルスケアセグメント(3)

医薬事業 主要医薬品

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
＜旭化成ファーマ＞				
テリボン	テリパラチド酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リクラスト	ゾレドロン酸水和物	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
ケブザラ	サリルマブ(遺伝子組換え)	関節リウマチ治療剤	既存治療で効果不十分 な関節リウマチ	注射剤
フリバス	ナフトピジル	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤
＜Veloxis Pharmaceuticals＞				
Envarsus XR	タクロリムス徐放製剤	免疫抑制剤	腎移植	錠剤

ヘルスケアセグメント(4)

医薬事業の研究開発の状況

		開発コード・剤型 (一般名)	薬効・分類	適応症	地域	自社/導入	備考
国内	フェーズⅢ	AK1820・注、カプセル (イサブコナゾニウム硫酸塩)	深在性真菌症 治療剤	深在性真菌症	日本	導入	
	フェーズⅡ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	日本	自社	効能追加
	フェーズⅡ	AK1830・経口	慢性疼痛治療剤	変形性関節症に伴う 疼痛	日本	導入	
海外	承認	フリバス・錠 (ナフトピジル)	排尿障害改善剤	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	中国	自社	
	申請中	HE-69・錠 (ミゾリビン)	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	中国	自社	効能追加
	フェーズⅢ	ART-123・注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	米国・欧州 他	自社	

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

ヘルスケアセグメント(参考)

クリティカルケア事業 業績推移(USDルベース)

(百万USDル)

	19年度				20年度 1Q	1Q実績比較	
	1Q	上期	下期	年間		増減額	増減率
売上高(連結)	440	897	983	1,880	550	110	24.9%
事業利益	84	175	199	374	127	43	51.0%
のれん償却額 ^{*1}	-20	-43	-50	-93	-25	-5	/
無形固定資産償却額等 ^{*1}	-11	-22	-22	-45	-11	0	
償却額合計	-31	-65	-72	-138	-36	-5	
営業利益(連結)	53	110	126	236	91	38	70.9%

*1 のれん償却額および無形固定資産償却額等には、以下の数字を計上している。

① 2012年4月の当社によるZOLL買収に伴う日本会計基準・米国会計基準に基づく償却額

② それ以降ZOLLが実施した買収に伴う日本会計基準に基づく償却額

(尚、②の買収に伴う米国会計基準に基づく償却額は事業利益に計上している。)

事業別四半期売上高推移

(億円)

	19年度				20年度	20年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q 予想
マテリアルセグメント	2,714	2,889	2,757	2,573	2,047	2,273
基盤マテリアル*1	811	852	832	729	598	592
パフォーマンスプロダクツ*1	1,086	1,094	1,036	992	679	891
スペシャルティソリューション*1	713	848	801	768	703	707
マテリアル共通*1	104	95	87	83	67	83
住宅セグメント	1,446	1,889	1,563	2,147	1,509	1,791
住宅	1,306	1,743	1,419	2,025	1,391	1,669
建材	140	145	144	122	119	121
ヘルスケアセグメント	827	849	835	867	957	1,133
医薬・医療*2	343	358	323	309	365	395
クリティカルケア	484	491	512	558	592	738
その他	35	39	44	45	39	41
合 計	5,021	5,666	5,199	5,631	4,552	5,238

*1 2020年度よりマテリアルセグメント内での連結調整の方法を変更している。それに伴い2019年度の数値を組替えて表示している。

*2 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

事業別四半期営業利益*1推移

	19年度				20年度	(億円)
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q 予想
マテリアルセグメント	259	310	222	133	89	91
基盤マテリアル*1	88	113	61	4	-17	12
パフォーマンスプロダクツ*1	104	102	78	53	14	31
スペシャルティソリューション*1	54	95	84	71	78	47
マテリアル共通*1	13	-1	-0	5	14	1
住宅セグメント	99	228	134	266	108	132
住宅	88	213	121	252	98	127
建材	13	15	18	11	11	4
ヘルスケアセグメント	126	133	99	77	155	200
医薬・医療*2	68	72	38	1	57	38
クリティカルケア	59	61	61	77	98	162
その他	3	8	9	12	7	3
消去又は全社	-74	-75	-78	-118	-58	-67
合 計	413	604	385	370	301	359

*1 セグメント別の営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2020年度第1四半期より、2020年3月3日付(デンマーク時間)で買収を完了した米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の業績を「医薬・医療」事業に含めて開示している。

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。
それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、
より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。
創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、
次の時代へ大胆に伝えていくために一。
私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

AsahiKASEI